

拠点・商品を充実 首都圏市場を強化

—2025年の見通しは。

「建設用仮設機材卸レンタル需要は、首都圏、中部、関西の大市場において再開発などの大口案件が活発で、堅調が続く。半導体工場の建設も地域によ

ってばらつきがあるが、北海道で活況となっている。25年9月期売上高は前年度比2ケタ増を維持できそうだ」

—大阪・関西万博が開催されます。

「開幕を間近に控えて工が進み、内装用仮設機材の需要がピークを迎えている。関西市場は万博需要で引っ張り、再開発やショッピングセンター建設などの中型案件で業績を固めたい」

—今後の成長戦略は。

「今後10年間は活況が続く首都圏の再開発案件の取り込みを最大化するため、25、26年の打ち手が重要になる。



アクトワンヤマイチ
山田 耕次社長



前期導入機材

現在、首都圏に4カ所の機材センターがあるが、このうち埼玉・戸田を移転・拡張し関東圏の在庫拠点とする。顧客であるレンタル会社様の保有機材洗浄サービスを行う拠点も新設する。24年に大阪・岸和田で始めた同サービスは顧客から好評で、市場の大きい関東ではもっと需要があると見ている」

—新商品導入が増えています。

「営業、機材センター、商品部などの社員を集め、商品企画／デザインレビュー会議を立ち上げた。顧客の要望を反映した商品づくりや有効なプロモーションについて議論している。全社員から募集している新商品のアイデア数は飛躍的に伸びた。年間の新商品数は以前10種ぐらいだったのが、24年は30種、25年は35種を見込んでいる。品ぞろえは約680商品となり、業界でも抜きん出ていると自負している」



私たちアクトワンヤマイチは建設用仮設機材の卸(おろし)レンタル会社です。

1964年の創業より、お客さまから最も信頼される会社を目指して歩んできました。

建設業界を取り巻く環境の変化に、ユニークな機材・サービスで課題解決に取り組んでいきます。

アクトワンヤマイチは今後も経済社会の進歩発展に貢献していきます。



●軽仮設機材

高所作業台「コンスミンゴ」



- ・2～3mの作業高さに対応
- ・アルミ製で組立と解体が簡単
- ・連結により広範囲での作業が可能

●遠隔臨場システム

ウェアラブルカメラ「N-Poke Plus」



●洗浄・修理サービス

機材洗浄サービス



- ・自動洗浄機など専用設備を導入
- ・お手持ちの機材の滞留未整備品の削減で不稼働時間を短縮